

令和7年度（道補）町道早川阿武隈橋線 早川橋 外 橋梁修繕工事

数量計算書

当初

目次

頁

§1	早川橋	1
	数量集計表	2
	断面修復工	3
	ひびわれ注工	4
	ひびわれ充填工	5
	橋面補修工	6
§2	御免町橋	8
	数量集計表	9
	断面修復工	10
	ひびわれ注工	11
	上部工補修工	12
§3	町南石山橋	13
	数量集計表	14
	断面修復工	15
	ひびわれ注工	16
§4	町南北橋	17
	数量集計表	18
	断面修復工	19
	ひびわれ注工	21
	防護柵補修工	22

町道 早川阿武隈橋線

早川橋

補修工数量集計表(早川橋)

(1/1)

細別	規格	単位	設計数量	積算数量	備考
コンクリート補修工					
断面修復工（左官工法）	鉄筋露出無 t=0.02	m3	0.002	-	
ひび割れ注入工	注入延長	m	17.80	-	
	エポキシ系樹脂注入材 低粘度	kg	1.709	-	ロス率40%
	シール材	kg	1.709	-	
	低圧注入器具	個	71	-	
ひびわれ充填工	充填延長	m	2.70	-	
	エポキシ樹脂充填材	kg	0.432	-	
舗装補修工					
構造物とりこわし	人力はつり	m3	1.5	2.0	
殻運搬処理	コンクリート殻（無筋コンクリート）	m3	1.5	2.0	
鉄筋工	溶接金網 CD6.0	m2	24.0	24.0	網目100×100
端部補強鉄筋	SD345 異形鉄筋 D10	kg	23.5	24.0	3.0m/本 0.560kg/m
コンクリート打設		m3	1.5	2.0	
橋面防水工					
下地処理工	高圧洗浄・ケレン	m2	30.4	30.0	
1層目（頂版上面・橋面）	2液型水性珪酸樹脂塗料	kg	15.8	16.0	標準塗布量 0.25kg/m2
2層目（表面保護）	2液型水性珪酸樹脂塗料	kg	49.6	50.0	標準塗布量 0.75kg/m2
目地部補修工					
カッター入れ		m	42.8	43.0	
シール材充填工	シリコンシーラント	ℓ	8.96	9.0	
目地板設置工	樹脂発泡目地板	m2	0.19	0.2	15倍発泡
As乳剤充填工	充填延長	m	18.8	19.0	
	二液混合型ゴムアスファルト乳剤	m3	0.01	0.01	

断面修復工(左官工法)

断面修復工(鉄筋露出無) 寸法表

記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m ³)	備考
a	0.20	0.20	0.02	1	0.0008	頂版
b	0.10	0.10	0.10	1	0.0010	地覆
小計				2	0.0018	
合計				2	0.0018	

断面修復工(鉄筋露出無) 合計 0.002 m3

擁壁							注入材の重量 (ロス率40%)
		ひびわれ幅	ひびわれ延長	ひびわれ深さ	ひびわれ体積	本数	
		W	L	t	$V = t \times w \times 1/2 \times L$	N	$W = V \times N \times 1170 \times 1.4$
		(m)	(m)	(m)	(m)	(本)	(kg)
頂版	ア	0.00030	1.100	0.060	0.00000990	1	0.01622
頂版	イ	0.00030	0.700	0.060	0.00000630	1	0.01032
頂版	ウ	0.00030	1.200	0.060	0.00001080	1	0.01769
頂版	エ	0.00020	0.500	0.040	0.00000200	1	0.00328
頂版	オ	0.00020	1.200	0.040	0.00000480	1	0.00786
頂版	カ	0.00020	0.300	0.040	0.00000120	1	0.00197
側壁	キ	0.00020	0.500	0.040	0.00000200	1	0.00328
側壁	ク	0.00030	1.000	0.060	0.00000900	1	0.01474
側壁	ケ	0.00020	1.100	0.040	0.00000440	1	0.00721
側壁	コ	0.00020	0.600	0.040	0.00000240	1	0.00393
側壁	サ	0.00020	0.900	0.040	0.00000360	1	0.00590
側壁	シ	0.00020	1.000	0.040	0.00000400	1	0.00655
側壁	ス	0.00030	0.700	0.060	0.00000630	1	0.01032
側壁	セ	0.00020	0.300	0.040	0.00000120	1	0.00197
側壁	ソ	0.00020	1.200	0.040	0.00000480	1	0.00786
側壁	タ	0.00020	0.700	0.040	0.00000280	2	0.00917
側壁	チ	0.00020	0.300	0.040	0.00000120	1	0.00197
側壁	ツ	0.00030	0.400	0.060	0.00000360	1	0.00590
側壁	テ	0.00020	0.700	0.040	0.00000280	2	0.00917
側壁	ト	0.00020	0.600	0.040	0.00000240	1	0.00393
側壁	ナ	0.00030	1.100	0.060	0.00000990	1	0.01622
側壁	ニ	0.00020	0.300	0.040	0.00000120	1	0.00197
	小計		17.800				0.16740
	合計		17.800				0.16740
シール材重量 W=		17.800	×	0.096 kg/m	=	1.709	kg
注入器具 N=		17.800	÷	0.25 m/個	=	71	個

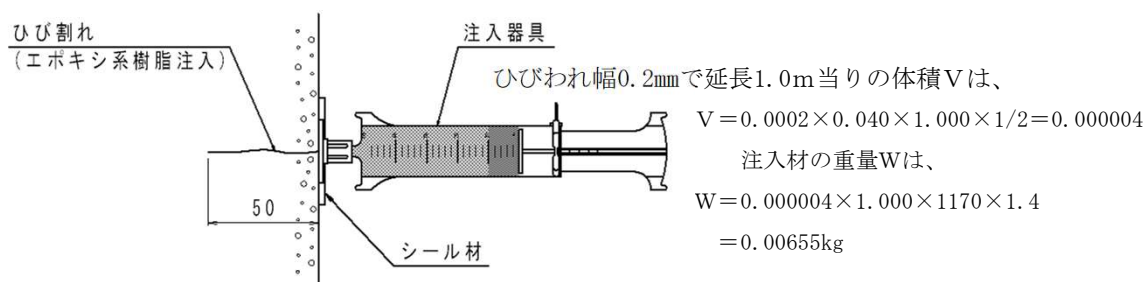
※ひびわれ深さはひび割れ幅×200として算出した。（コンクリートメンテナンス協会準拠）

※ひびわれ注入材料の比重は $\rho=1.17$ とした。

※シール材料の比重は $\rho=1.60$ とした。

※シール材は、m当たり幅3cm、厚さ2mmとした。 $w=0.03m \times 0.002m \times 1.0m \times 1600kg=0.096kg/m$

ひびわれ注入工重量算出例



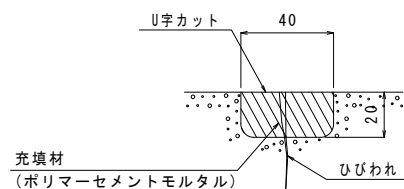
ひびわれ充填工

						充填材の重量 $W=N \times L \times 0.16$ (kg)
		ひびわれ幅	長さ	本数	長さ	
		W	L	N	N×L	
		(mm)	(m)	(本)	(m)	
頂版	あ	0.200	1.100	2	2.200	0.352
側壁	い	0.200	0.500	1	0.500	0.080
合計					2.700	0.432

※ひびわれ充填材料の標準使用量は160g/mとした。

ひびわれ充填工重量算出例

ひびわれ充填工詳細図



CON舗装		橋面補修工			数量計算書	
名 称		算 式			数 量	
舗装補修工						
構造物とりこわし			人力はつり			
	V=	3. 2 × 9. 4 × 0. 05			= 1. 50	1. 5 m3
殻運搬処理			コンクリート殻（無筋コンクリート）8. 5km以下			
	V=	3. 2 × 9. 4 × 0. 05			= 1. 50	1. 5 m3
鉄筋工			溶接金網 CD6. 0 100 × 100			
	A=	(3. 2 - (0. 1 × 2)) × (9. 4 - (0. 1 × 14))			= 24. 00	24. 0 m2
縁部補強鉄筋			SD345 異形鉄筋 D10 0. 560kg/m 3. 0m/本			
	N=	7 × 6			= 42	42 本
	W=	42 × 0. 560			= 23. 52	23. 5 kg
コンクリート打設						
	V=	3. 2 × 9. 4 × 0. 05			= 1. 50	1. 5 m3
橋面防水工						
下地処理工			高圧洗浄・ケレン			
頂版上面	A=	3. 20 × 9. 40			= 30. 08	m2
地覆取りあい部	A=	3. 20 × 0. 05 × 2			= 0. 32	m2
				Σ A =	30. 40	30. 4 m2
1層目			2液型水性珪酸樹脂塗料、標準塗布量0. 25kg/m2、ロス率5%			
頂版上面	A=	30. 08			= 30. 08	
橋面	A=	30. 08			= 30. 08	
	W=	(30. 08 × 2) × 0. 25 × 1. 05			= 15. 79	15. 8 kg
2層目			2液型水性珪酸樹脂塗料、標準塗布量0. 75kg/m2、ロス率10%			
橋面	W=	30. 08 × 0. 75 × 2 × 1. 1			= 49. 63	49. 6 kg
目地部補修工						
カッター入れ						
誘発目地部	L=	(3. 2 - (0. 1 × 2)) × 6			= 18. 00	
地覆取りあい部	L=	3. 2 × 2			= 6. 40	
As取りあい部	L=	(9. 4 - (0. 1 × 2)) × 2			= 18. 40	
				Σ L =	42. 80	42. 8 m

町道 亘理中央線

御免町橋

補修工数量集計表(御免町橋)

(1/1)

細別	規格	単位	設計数量	積算数量	備考
コンクリート補修工					
断面修復工（左官工法）	鉄筋露出有	m3	0.154	-	
ひび割れ注入工	注入延長	m	1.00	-	
	エポキシ系樹脂注入材 低粘度	kg	0.015	-	ロス率40%
	シーリング材	kg	0.096	-	
	低圧注入器具	個	4	-	
上部工補修工					
はつり工	横向き t70	m2	1.01	2.00	
	上向き t80	m2	0.82		
殻運搬処理	コンクリート殻（無筋）	m3	0.14	0.10	
異形鉄筋	D10 SD345	kg	2	2	
表面保護工					
プライマー塗布工	1成分形ウレタン樹脂プライマー	m2	22.57	23.00	
被覆材塗布工	1成分形ウレタン樹脂被覆材	m2	22.57	23.00	
仮設工					
単管足場		掛m2	14.00	14.00	

断面修復工(左官工法)

断面修復工(鉄筋露出有) 寸法表

記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m ³)	備考
A	0.20	0.10	0.05	5	0.0050	床版
B	0.80	0.20	0.05	1	0.0080	床版
C	0.20	0.10	0.05	1	0.0010	床版
D	0.20	0.10	0.08	1	0.0016	主桁
E	0.20	0.10	0.08	1	0.0016	主桁
小計				9	0.0172	
F	0.320	2.200	0.07	1	0.0493	G5主桁 横向き
	0.057	2.200	0.08	1	0.0100	G5主桁 上向き
	0.260	2.200	0.08	1	0.0458	G5主桁 上向き
	0.057	2.200	0.08	1	0.0100	G5主桁 上向き
	0.140	2.200	0.07	1	0.0216	G5主桁 横向き
小計				5	0.1367	
合計				14	0.1539	

断面修復工(鉄筋露出有) 合計 0.154 m3

低粘度：ひび割れ幅1.0mm以下

							注入材の重量 (ロス率40%)
		ひびわれ幅	ひびわれ延長	ひびわれ深さ	ひびわれ体積	本数	
		W (m)	L (m)	t (m)	$V = t \times w \times 1/2 \times L$ (m)	N (本)	$W = V \times N \times 1170 \times 1.4$ (kg)
横桁	ア	0.00030	0.500	0.060	0.00000450	1	0.00737
横桁	イ	0.00030	0.500	0.060	0.00000450	1	0.00737
	小計		1.000				0.01474
	合計		1.000				0.01474
シール材重量 W=		1.000	×	0.096 kg/m	=	0.096	kg
注入器具 N=		1.000	÷	0.25 m/個	=	4	個

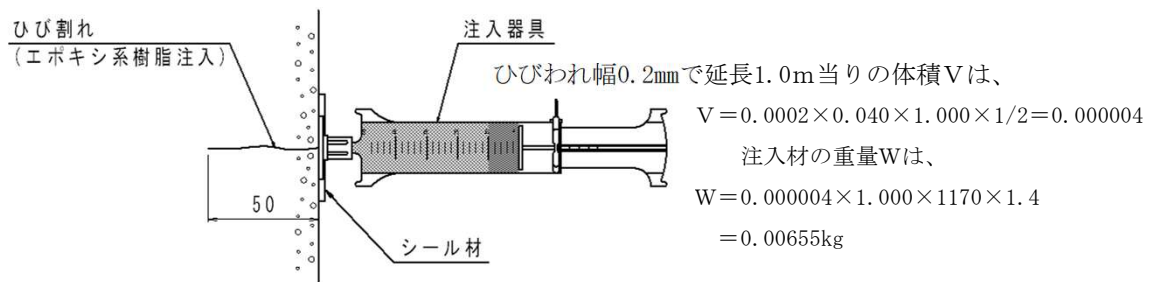
※ひびわれ深さはひび割れ幅×200として算出した。（コンクリートメンテナンス協会準拠）

※ひびわれ注入材料の比重は $\rho=1.17$ とした。

※シール材料の比重は $\rho=1.60$ を想定した。

※シール材は、m当たり幅3cm、厚さ2mmとした。 $w=0.03m \times 0.002m \times 1.0m \times 1600kg=0.096kg/m$

ひびわれ注入工重量算出例



[illegible]

町道 豊田線

町南石山橋

補修工数量集計表(町南石山橋)

(1/1)

細別	規格	単位	設計 数量	積算 数量	備考
コンクリート補修工					
断面修復工（左官工法）	鉄筋露出有 t=0.05	m3	0.006	-	
ひび割れ注入工	注入延長	m	7.83	-	
	エポキシ系樹脂注入材 低粘度	kg	0.752	-	ロス率40%
	シール材	kg	0.752	-	
	低圧注入器具	個	31	-	

断面修復工(左官工法)

断面修復工(鉄筋露出有) 寸法表

記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m ³)	備考
A	0.05	0.05	0.05	1	0.0001	頂版
B	0.10	0.10	0.05	2	0.0010	頂版
C	0.05	0.05	0.05	1	0.0001	頂版
D	0.10	0.10	0.05	1	0.0005	頂版
E	0.05	0.50	0.05	1	0.0013	頂版
F	0.10	0.10	0.05	1	0.0005	頂版
G	0.20	0.10	0.05	1	0.0010	頂版
H	0.10	0.10	0.05	2	0.0010	頂版
小計				10	0.0055	
合計				10	0.0055	

断面修復工(鉄筋露出有) 合計 0.006 m3

ひびわれ注入工

低粘度：ひび割れ幅1.0mm以下

							注入材の重量 (ロス率40%)
		ひびわれ幅	ひびわれ延長	ひびわれ深さ	ひびわれ体積	本数	
		W	L	t	$V = t \times w \times 1/2 \times L$	N	$W = V \times N \times 1170 \times 1.4$
		(m)	(m)	(m)	(m)	(本)	(kg)
頂版	ア	0.00020	0.300	0.040	0.00000120	1	0.00197
頂版	イ	0.00020	0.400	0.040	0.00000160	1	0.00262
頂版	ウ	0.00020	0.250	0.040	0.00000100	1	0.00164
頂版	エ	0.00020	0.900	0.040	0.00000360	1	0.00590
頂版	オ	0.00020	0.400	0.040	0.00000160	1	0.00262
頂版	カ	0.00020	1.100	0.040	0.00000440	1	0.00721
頂版	キ	0.00020	0.300	0.040	0.00000120	1	0.00197
頂版	ク	0.00020	0.500	0.040	0.00000200	1	0.00328
頂版	ケ	0.00050	0.950	0.100	0.00002375	1	0.03890
頂版	コ	0.00020	0.600	0.040	0.00000240	1	0.00393
頂版	サ	0.00020	0.280	0.040	0.00000112	1	0.00183
頂版	シ	0.00020	0.700	0.040	0.00000280	1	0.00459
頂版	ス	0.00020	0.300	0.040	0.00000120	1	0.00197
頂版	セ	0.00030	0.650	0.060	0.00000585	1	0.00958
地覆	ソ	0.00060	0.200	0.120	0.00000720	1	0.01179
	小計		7.830				0.09979
	合計		7.830				0.09979
シール材重量 W=		7.830	×	0.096 kg/m	=	0.752	kg
注入器具 N=		7.830	÷	0.25 m/個	=	31	個

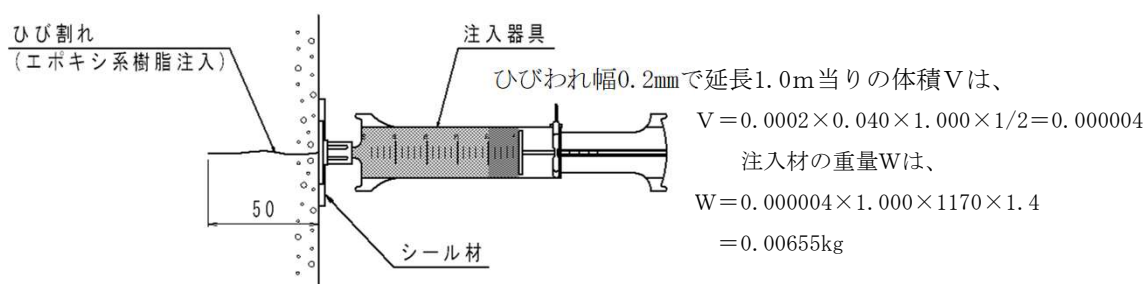
※ひびわれ深さはひび割れ幅×200として算出した。（コンクリートメンテナンス協会準拠）

※ひびわれ注入材料の比重は $\rho=1.17$ とした。

※シール材料の比重は $\rho=1.60$ とした。

※シール材は、m当たり幅3cm、厚さ2mmとした。 $w=0.03m \times 0.002m \times 1.0m \times 1600kg=0.096kg/m$

ひびわれ注入工重量算出例



町道 町南石山線

町南北橋

補修工数量集計表(町南北橋)

(1/1)

細別	規格	単位	設計 数量	積算 数量	備考
コンクリート補修工					
断面修復工（左官工法）	鉄筋露出有 t=0.08	m3	0.004	-	
断面修復工（左官工法）	鉄筋露出無 t=0.04	m3	0.001	-	
ひび割れ注入工	注入延長	m	0.20	-	
	エポキシ系樹脂注入材 低粘度	kg	0.019	-	ロス率40%
	シール材	kg	0.019	-	
	低圧注入器具	個	1	-	
防護柵補修工					
ビーム材設置	Gr-B用	m	7.400	7.0	
笠木設置	Gr-B用	本	2	2.0	
袖ビーム設置	Gr-B用	枚	4	4.0	

断面修復工(左官工法)

断面修復工(鉄筋露出有) 寸法表

記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m ³)	備考
A	0.10	0.10	0.08	1	0.0008	頂版
B	0.05	0.05	0.08	3	0.0006	頂版
C	0.05	0.05	0.08	2	0.0004	側壁
D	0.15	0.15	0.08	1	0.0018	側壁
小計				7	0.0036	
合計				7	0.0036	

断面修復工(鉄筋露出有) 合計 0.004 m3

断面修復工(左官工法)

断面修復工(鉄筋露出無) 寸法表

記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m ³)	備考
a	0.10	0.10	0.05	1	0.0005	地覆
小計				1	0.0005	
合計				1	0.0005	

断面修復工(鉄筋露出無) 合計 0.001 m3

